

現在の業務

デジタル技術を活用して、市民サービスの向上や、職員の内部業務の改善を行なっています。具体的には、市民の方がスマートフォンを使ってオンラインで住民票の写しの交付請求を行うことができるようにしたり、AIチャットボットをホームページと連携させて、24時間365日、簡単な問い合わせに自動的に回答できるようにしたりしています。



仕事のやりがい

自分の力で、新たな市民サービスを生み出したり、守口市がこれまでやってきた業務のやり方を改善できることにやりがいを感じます。例えば、コンビニで課税証明書等の各種証明書を発行できるようにしたり、パソコンにログインする際に顔認証システムを導入すれば、セキュリティレベルも向上し、職員の負担も小さくなる等の検討を重ねた結果、「今までよりもだいぶ良くなったね」と言われた時に最高にやりがいを感じました。

守口市で働くことのススメ！

守口市の1番良い所は、やる気や能力を認められた職員は、若手職員であっても大きな仕事を任せてもらえることです。実際、私は入庁後2、3年目で入札やプロポーザルといった業者選定や約1億円のプロジェクトを任せてもらうことができました。このように若手であっても、業務改革できるような大きな仕事に携わることができるのも守口市の魅力だと思います。



1番苦労したこと！

庁舎移転の際に、職員のシステム、パソコン、ネットワーク関係の再構築を一から行ったことです。平成28年の庁舎移転は守口市の歴史上、過去に誰も行ったことの無いイベントですし、そもそも現行のネットワーク関係の資料が一切無い状態でした。そんな状態で現状調査と最新ソリューションの把握を同時に行いながら、ほぼ半年で業者選定、契約、新庁舎の新規ネットワーク整備を行ったことは、苦しかったですけど非常に良い経験をすることができました。

先輩職員の声

事務職員

渡邊 剛

企画財政部デジタル戦略課
平成20年（2008年）入庁

受験生へのメッセージ

皆さんには守口市で成し遂げたい夢はありますか？

守口市を良くするためにはどんなに辛くても、最後まで諦めずに頑張って改革してやるんだ。

そんな熱い思いを持った方の応募を心待ちにしております。